

LLMO対策 サービス資料

1. LLMOとは -目的と重要性-
2. LLMOを理解する - SEOにつながる概念と考え方-
 - エンティティ対策とLLMO対策-
 - SEOとLLMOの違いや特徴-
 - クエリファンアウト -
3. 具体的な施策
 - LLMO対策①
 - LLMO対策②
 - LLMO対策③
 - LLMO対策④
 - LLMO対策⑤
4. 効果測定
5. 各コース料金
6. 施策実地のスケジュール
7. Why Admano ?
8. 会社概要

LLMO (Large Language Model Optimization)

LLMOとは、ChatGPTやGeminiなどの生成AI（LLM：大規模言語モデル）に最適化する施策を指します。生成AIが出力する回答や要約において、自社のコンテンツが引用・参照されること、自社ブランド名が言及されることを目的とします。

LLMOの目的と重要性

- 生成AIの回答で引用、参照される
- ブランド認知の拡大
- 新たな流入経路（※2025年7月ahrefsの調査によるとGoogle検索経由41.9%に対してChatGPT経由は0.19%程度）

SEOとLLMOの関係性

Google検索セントラルではこのように言及しています。「SEOのベストプラクティスは、引き続きGoogle検索のAI機能（AIによる概要やAIモードなど）でも有効です。AIによる概要やAIモードにコンテンツが表示されるための追加の要件はなく、別途特別な最適化を行う必要もありません。ただし、[SEOの基本のベストプラクティス](#)を再度確認することは常に効果的な方法です。」要するに、Googleは、SEOさえやっておけばよいと言及しています。

エンティティ (Entity)

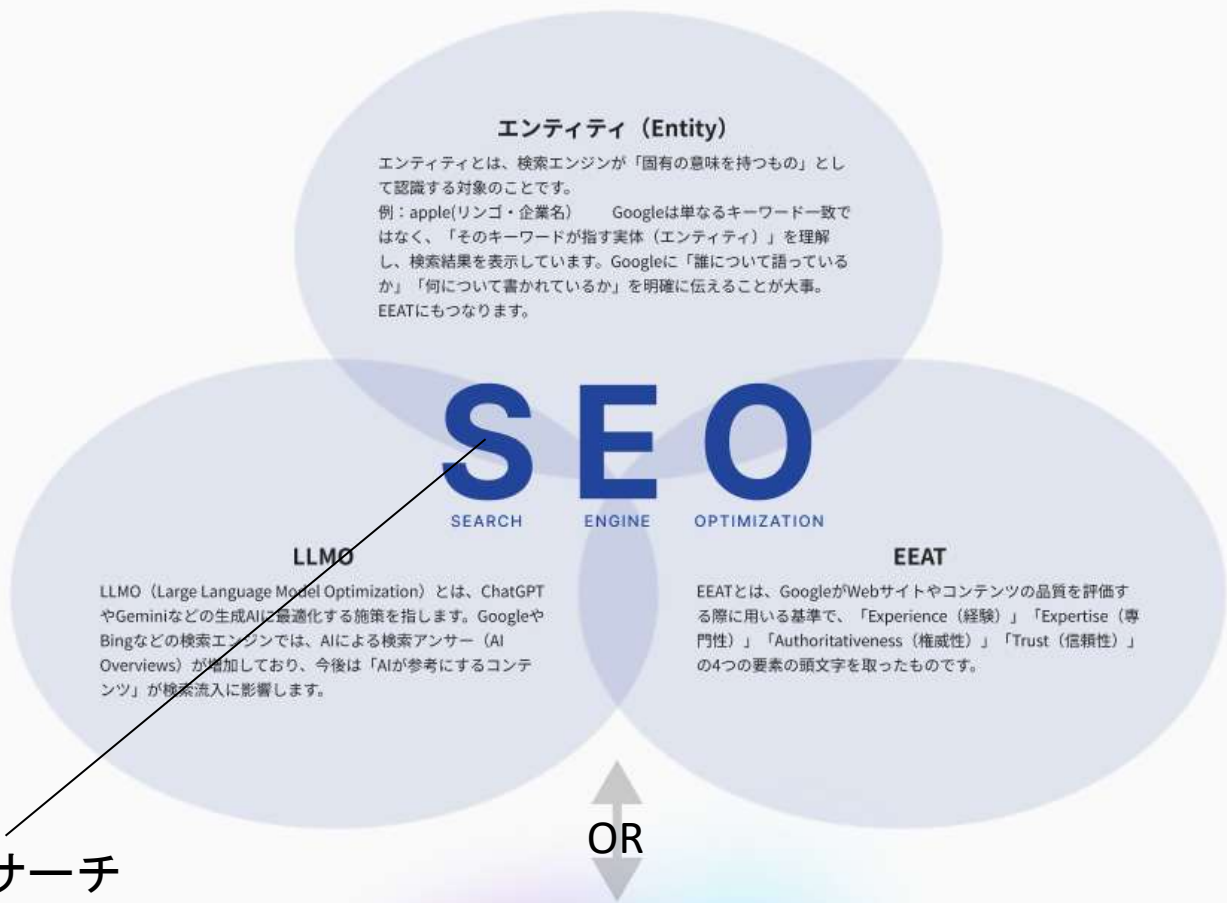
エンティティとは、検索エンジンが「固有の意味を持つもの」として認識する対象のことです。例：apple(リンゴ・企業名) Googleは単なるキーワード一致ではなく、「そのキーワードが指す実体 (エンティティ)」を理解し、検索結果を表示しています。Googleに「誰について語っているか」「何について書かれているか」を明確に伝えることが大事。EEATにもつなります。

LLMO

LLMO (Large Language Model Optimization) とは、ChatGPTやGeminiなどの生成AIに最適化する施策を指します。GoogleやBingなどの検索エンジンでは、AIによる検索アンサー (AI Overviews) が増加しており、今後は「AIが参考にするコンテンツ」が検索流入に影響します。

EEAT

EEATとは、GoogleがWebサイトやコンテンツの品質を評価する際に用いる基準で、「Experience (経験)」「Expertise (専門性)」「Authoritativeness (権威性)」「Trust (信頼性)」の4つの要素の頭文字を取ったものです。



| カテゴリー | 概要 |
|------------------------|---|
| <p>エンティティ (Entity)</p> | <p>定義 エンティティとは、検索エンジンが「固有の意味を持つもの」として認識する対象のことです。 例：人名（イーロン・マスク）、地名（東京）、企業名（Google）、製品（iPhone）など。</p> <p>SEOとの関係 Googleは単なるキーワード一致ではなく、「そのキーワードが指す実体（エンティティ）」を理解し、検索結果を表示しています。Googleに「誰について語っているか」「何について書かれているか」を明確に伝えることが大事。EATにもつながる。</p> <p>3C分析 Google Business Profile 会社概要・特徴・実績・事例ページ ナレッジパネル</p> <p>外部への情報発信 robots.txtのAI対応 Wikipediaページ</p> |
| <p>LLMO</p> | <p>定義 LLMO（Large Language Model Optimization）とは、ChatGPTやGeminiなどの生成AI（LLM：大規模言語モデル）に最適化する施策を指します。</p> <p>SEOとの関係 GoogleやBingなどの検索エンジンでは、**AIによる検索アンサー（AI Overviews）**が増加しており、今後は「AIが参考にするコンテンツ」が検索流入に影響します。</p> <p>一次情報のコンテンツ 質問ベースのコンテンツ設計 SNS戦略 動画マーケティング ブランディング戦略</p> <p>EEAT llms.txtの設置 AIが読みやすい情報設計 構造化データの導入</p> |

◎エンティティとLLMO施策 - [Google スプレッドシート](#)

| | SEO | LLMO |
|---------------|--|---|
| 対象 | 検索エンジン（Google・Bing etc） | 生成AI（ChatGPT・Claude etc） |
| 目的 | 検索エンジンでの上位表示によるサイト訪問数の増加とCV獲得 | 生成AIに引用される。おすすめ質問に出てくるようにする。 |
| ユーザーの検索行動 | 検索→クリック→サイト訪問 | 質問→AI回答確認→情報取得・サイト訪問 |
| 現在の流入比率 | 55億回/日 1兆8600億回/年（前年比0.51%減少）AI関連の34倍 | 2億3310万回/日 552億回/年（前年比80.92%増加）SEOの34分の1 |
| 特に注力したい最適化の方法 | <ul style="list-style-type: none"> ・SEO内部対策 ・テクニカルSEO ・コンテンツSEO ・SEO外部対策 ・EEAT ・Core WEB Vital | <ul style="list-style-type: none"> ・エンティティの強化 ・AIに引用されるコンテンツ設計 ・テクニカルSEO（構造化データ） ・llms.txtの設置 ・EEAT ・サイテーションや他メディアの掲載 |
| 効果測定 | <ul style="list-style-type: none"> ・検索順位・ランキング数・オーガニック流入数・クリック率・CV率・直帰率・滞在時間 | <ul style="list-style-type: none"> ・AI回答内の言及・引用数・生成AIからのリファラー流入・ブランドクエリ増加率 |

AI overviewと AI モードの返答

「クエリ ファンアウト」手法が使われている。

クエリファンアウト (Query Fan-out)

質問を細かく分けて、幅広い情報源から集め、最後にまとめ直すやり方。(クエリファンアウトは、AI (特にLLM) がユーザーの質問を受け取り、複数の観点から情報を検索・収集・要約して最終的に「統合回答」を生成する仕組みです。)

《大きく以下の5ステップ》

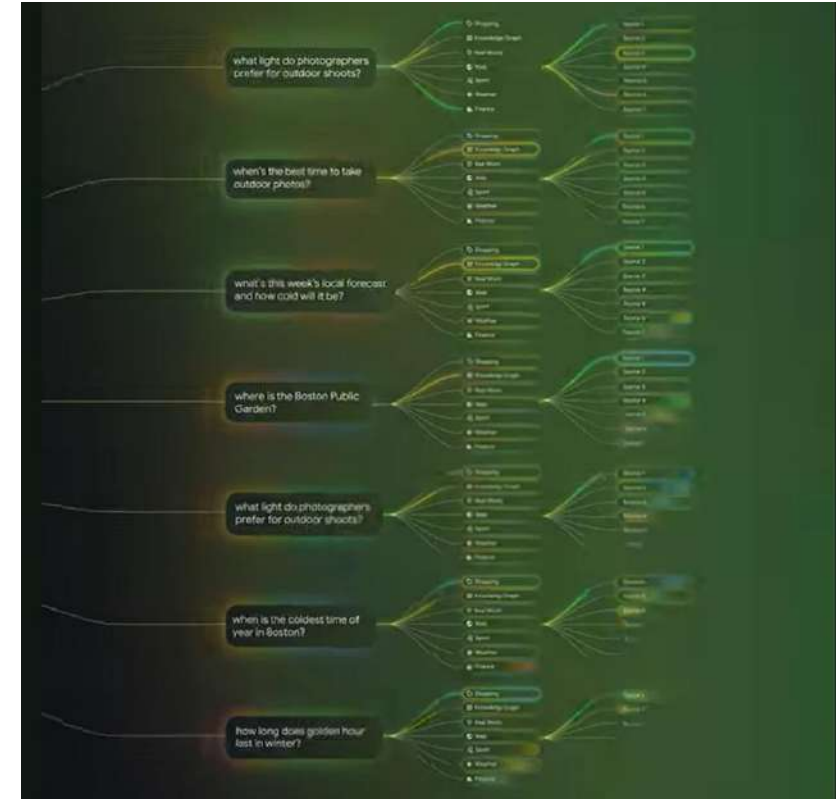
1. ユーザーのクエリを意味的に分解する
2. 複数のサブクエリを生成
3. サブクエリごとに検索・情報取得
4. 情報の統合とスコアリング
5. 自然言語での再構成と出力

《処理ステップ》

1. 入力文を意味解析 → 関連トピック抽出
2. 各トピックに対して検索 (Web・知識ベースなど) を実施
3. 取得結果を要約・統合し整合性を評価
4. 最終的な回答文を生成 (自然言語化)

AI Mode Query Fan-Out :

<https://youtu.be/AnKaUXbwL20?si=wZqd7fbzXql8VK2z>



情報元 :

<https://developers.google.com/search/docs/appearance/ai-features?hl=ja>

具体的な施策

検索意図を細分化して理解するクエリ ファンアウト手法に合わせたコンテンツの用意

「質問型の見出し構成」が効果的

人間の読者だけでなく、AIにとっても「H2＝質問」「本文＝回答」という構造は、意味の区切りとして明確に解析されます。AIが読みやすい情報設計とは、FAQ・要約・定義・比較表など、短文で根拠付きの情報ブロックです。そのうえで、一次情報のコンテンツをリリースすることはさらに良いです。生成AIは信頼できるオリジナル情報を優先する傾向があります。実験・体験・レビューなど自社独自のナレッジを記載することでEEATの強化だけでなくLLMO対策にもなります。数値・図・写真などを併用してコンテンツの信頼性も強化しましょう。製品仕様、料金、導入事例、検証データをホワイトペーパーやFAQで明示しましょう。

| 見出しタイプ | AIが認識しやすい構造例 | 効果 |
|---------------------|---------------------|----------------------|
| 定義・～とは | 「LLMOとは何か？」 | 概念認識が高まる |
| 理由・背景（概要・導入） | なぜLLMOが必要なのか | 背景がわかる |
| 方法・実務・手順（FAQ／HowTo） | 「LLMO対策の進め方」 | 手順抽出が容易 |
| 導入効果（事例紹介） | LLMOの効果事例 | EEATの強化につながり信頼スコアアップ |
| 比較・関連 | 「SEOとLLMOの違い」 | クエリファンアウトに対応 |
| 注意・リスク | 「LLMO対策でやってはいけないこと」 | リスク情報をAIが補足理解 |

| カテゴリ | 内容の概要 | 主な表示例 |
|----------------------|----------------------------|----------------|
| 記事 (Article) | ニュース・ブログ・スポーツなどの記事に画像付きで表示 | サムネイル付きタイトル |
| パンくずリスト (Breadcrumb) | サイト階層を示す | パンくずリンク表示 |
| カルーセル (Carousel) | 同一サイトの複数情報をスライド表示 | レシピ・コース・映画など |
| コースリスト (Course) | 教育コースの一覧表示 | タイトル・提供者・説明 |
| データセット (Dataset) | データセット検索での表示 | 科学・統計データなど |
| ディスカッションフォーラム | ユーザー投稿のスレッド型コンテンツ | フォーラムや掲示板 |
| 教育向けQ&A | 学習用の質問・回答形式 | フラッシュカード形式 |
| 雇用主の総合評価 | 企業の評価を表示 | Google求人検索での評価 |
| イベント | 日時・場所付きイベント情報 | コンサート・展示会など |
| よくある質問 (FAQ) | 質問と回答のリスト形式 | 折りたたみ式の質問一覧 |
| 画像メタデータ | 著作者・ライセンス情報など | 画像検索での表示 |
| 求人情報 | 仕事の詳細情報 | 求人検索リッチリザルト |
| ローカルビジネス | 店舗情報や営業時間 | ナレッジパネル |
| 数学の解法 | 数学問題と解法を提示 | チュートリアル形式 |
| 映画 | 映画リストのカルーセル表示 | タイトル・監督・画像 |
| 組織 (Organization) | 企業名・ロゴ・連絡先 | ナレッジパネル |
| 商品 (Product) | 価格・在庫・レビュー情報 | ECサイトの商品情報 |
| Q&Aページ | 質問と複数回答の形式 | 質問スレッド表示 |
| レシピ (Recipe) | 材料や調理時間などを表示 | カルーセル表示 |
| クチコミ抜粋 | レビューや星評価を表示 | 星付きスニペット |
| ソフトウェアアプリ | アプリ情報・評価・リンク | ストア情報表示 |
| 民泊 (Vacation Rental) | 宿泊施設情報・評価 | 民泊リスト表示 |
| 動画 (Video) | 動画情報やライブ配信 | 検索結果で再生可能 |

AIは自然文だけではなく、ページ内に埋め込まれたSchema.orgのJSON-LDデータを読み取り、「このページが何を扱っているか」を理解・評価します。

構造化データチェックツール

<https://validator.schema.org/>

ワードプレスプラグイン

Markup (JSON-LD) structured in schema.orgなど

構造化データ マークアップ支援ツール

<https://www.google.com/webmasters/markup-helper/>

LLMs.txt WordPressプラグイン「Website LLMs.txt」

◎wordpressでは、上記のプラグインがあります。

| ファイル | 目的 | 対象 |
|-------------|-----------------|----------|
| robots.txt | クローラーのアクセス制御 | 検索エンジン |
| sitemap.xml | インデックス可能なページリスト | 検索エンジン |
| LLMS.txt | サイト情報の効率的な提供 | AI (LLM) |

「llms.txt」は、大規模言語モデル（LLM：Large Language Model）向けのクローラー、たとえば GPTBot（OpenAI）や Google-Extended（Google）などに対し、自社サイトの情報をどの範囲で取得・学習してよいかを明示的に伝えるためのテキストファイルです。

このファイルを適切に設置・活用することは、AIへの「エンティティ情報の正しい伝達」という観点で非常に重要です。「llms.txt」は、2023年にJeremy Howard氏（Answer.AIの共同創設者）によって提案されたもので、大規模言語モデル（LLM）に対してウェブサイトの情報を明示的に提供するための新しい手法です。

このファイルは、Markdown形式でサイトの概要や重要なページ、運営者情報などを記述し、AIクローラーがそれらの情報を正確に理解・学習できるよう支援することを目的としています。

| 項目 | 内容 |
|-----------------|---|
| EEAT | LLMは「誰が書いたか」(Experience, Expertise, Authoritativeness, Trust)を重視します。著者プロフィールを明記(LinkedInや他メディアへのリンク)、執筆者の専門性を補足、運営者情報、企業の信頼性、過去の実績などを明記。出典の明記と更新履歴：著者・監修者・最終更新日を明示(EEAT)。 |
| ブランディング戦略 | 権威あるメディアや専門サイトへの掲載。プレスリリース、業界紙、専門誌への寄稿記事。書籍出版など |
| SNS戦略・動画マーケティング | X,Instagram,Facebook、Youtubeでの情報発信 |
| 外部への情報発信 | プレス・業界団体・顧客事例の公開(引用されやすい形式で実装する)。特にサービスページと実績・導入事例ページの作成 |
| 外部対策 | 相互リンクの依頼を受けて相互リンクする。被リンク獲得する。サイテーション獲得する。 |

◎エンティティとLLMO施策 - [Google スプレッドシート](#)

コンテンツ引用の為の施策群

| 項目 | 内容 |
|--------------|---|
| EEAT | 出典の明記と更新履歴：著者・監修者・最終更新日を明示（EEAT）。 |
| AIが読みやすい情報設計 | 質問系の見出し構成と網羅的な見出し構成。クエリ ファンアウト手法に合わせたコンテンツ。 |
| 構造化データ | Schema.orgのArticle、FAQPage、Howto、Productなどのマークアップ実装 |
| FAQコンテンツ | よくある質問を明確な質問・回答の形式で整理 |
| llms.txtの設置 | ルートディレクトリに「llms.txt」ファイルを配置 |
| 一次情報 | 独自データや調査結果を定期的に公開 |

AIのお勧めに出る（ブランド言及）為の施策群

| 項目 | 内容 |
|--------------|--|
| EEAT | 支援事例やサービス内容を充実させる。具体的な実績を載せる。 |
| エンティティの強化 | Wikipedia掲載や権威性の高いサイトへの掲載 |
| 構造化データ | Organization構造化データの実装 |
| サイテーション・外部掲載 | レビューサイトなどでユーザー評価を獲得 |
| 第一想起 | ブランドと特定カテゴリの一貫した紐付け「〇〇と言えば△△」という連想を定着させる |
| 商品特性を数値化 | 当社の〇〇は、業界平均より△△% 速い処理速度を実現。国内シェア ◇◇%で、特に××業界での導入実績が豊富。 |

効果測定

効果測定



01

現状診断

自社名・製品名・検索クエリでAI回答をチェックし、掲載の有無と正確性を記録。



02

情報整理

一次情報の追補／FAQの拡充／構造化データの追加／著者・監修表記などLLMO対策を行う。



03

露出の仕掛け

プレス・業界団体・顧客事例の公開（引用されやすい形式で実装する）。特にサービスページと実績・導入事例ページの作成



04

定点観測・改善

毎月同一プロンプトで回答ログを保存（ツール運用可）。誤りは訂正根拠を添えて更新。AI体験での露出が難しいテーマは資料請求・相談CTAへ導線強化。

効果測定の方法

| | |
|-----------------|--|
| 回答占有率の測定 | 主要20～50質問で「自社が回答内に登場／引用される割合」をトラッキング。 |
| GA4によるAIリファラー計測 | GA4のリファラー分類にAIカテゴリーを作り主要AIからの流入を計測します。 |
| ツールによる計測 | Ahrefs Brandraderによるブランド言及頻度を計測。 |
| 間接指標による評価 | Google Search Consoleでブランドクエリ数の計測。指名検索増・商談化率などを評価。 |

各コース料金

料金

LLMO対策（単発）

1回 **550,000**円（税込）

●初期調査・現状分析・LLMO対策の優先付け・実行・効果観測・レポート

LLMO対策（6ヵ月）

6ヵ月 **1,980,000**円（税込） /月33万円

●初期調査・現状分析・LLMO対策・実行・効果観測・改善レポート

※詳しくはお問合せ下さい。

※SEO対策コースを申し込むとLLMO対策がついてきます。

内部対策

外部対策

コース料金

内部サポートコース
(内部のみ)

初回コンサルと調査
御社の状況やお悩みを詳しく伺い、効果的なSEO対策の方向性を決定します。

ノーマルコース
(内部+外部)

サイト調査
御社サイトと競合サイトを総合的に調査し、問題点をピックアップします。
サイト内部施策の提案
調査結果を基にサイト内部の問題点を修正していきます。

スタンダードコース
(内部+外部)

1. キーワード戦略策定
 2. サイト内部修正診断書
 3. テクニカル修正診断書
 4. コンテンツSEO指南書
 5. CRO施策 (ユーザーがお問合せしやすく最適化する施策)
 6. SEOレクチャー&SEOコンサル
- WEB解析 (全2回)

プレミアムコース
(内部+外部)

タイアップ記事15本を作成
被リンク獲得を行います。
KPI:検索ボリューム3000回前後の検索クエリ上位表示

タイアップ記事25本を作成
被リンク獲得を行います。
KPI:検索ボリューム10000回前後の検索クエリ上位表示

タイアップ記事50本を作成
被リンク獲得を行います。
KPI:検索ボリューム40000回前後の検索クエリ上位表示

初期調査 550,000円 (税込)
+ 月60,500円 (税込)
6ヵ月 **913,000** 円 (税込)

初期調査 550,000円 (税込)
+ 月110,000円 (税込)
6ヵ月 **1,210,000** 円 (税込)

初期調査 550,000円 (税込)
+ 月330,000円 (税込)
6ヵ月 **2,530,000** 円 (税込)

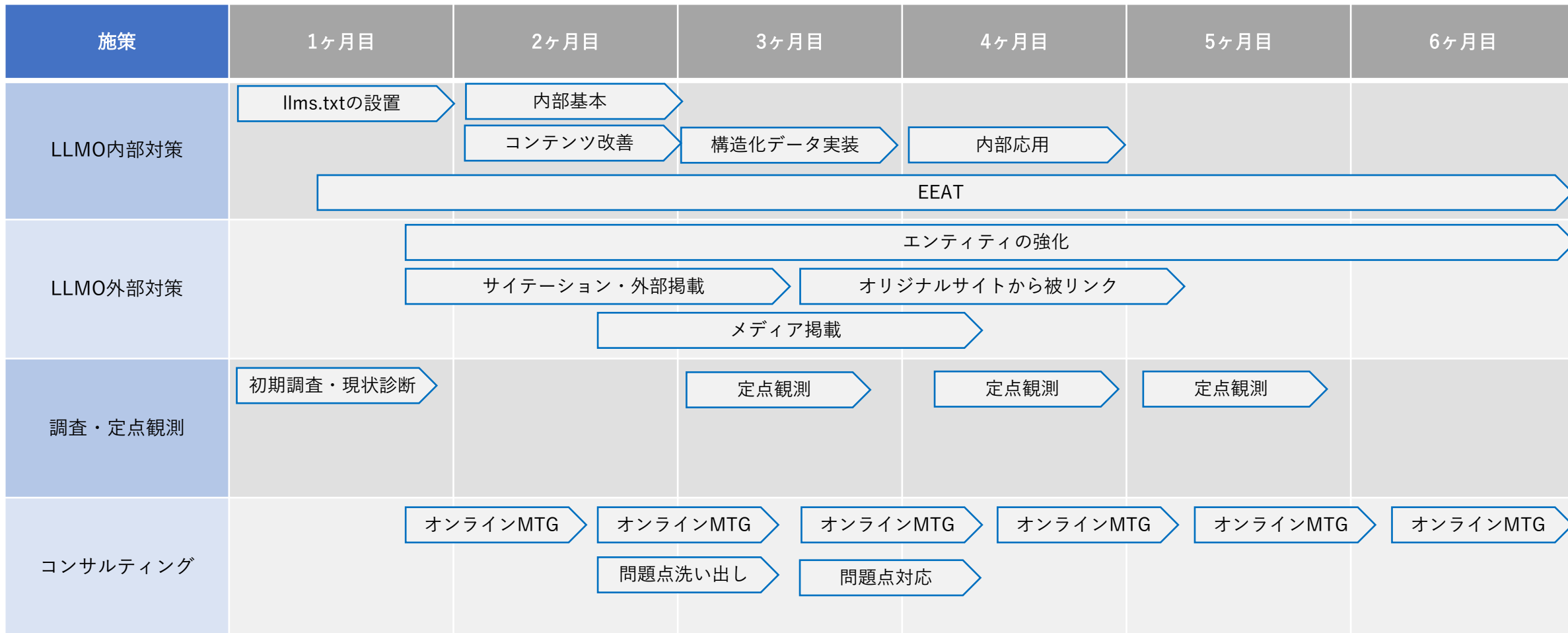
初期調査 550,000円 (税込)
+ 月550,000円 (税込)
6ヵ月 **3,850,000** 円 (税込)

| | 1記事 | ユニットコンテンツ |
|----------------------------|--|--|
| コンテンツSEO記事 【日本語】 | 1記事 3000文字程度 33,000円 (税込) | 12記事 1記事3000文字程度 385,000円 (税込) |
| コンテンツSEO記事 【英語】 | キーワード戦略で提案した対策キーワードの記事を1000単語で1本作成し、納品します。 SEO上位表示するローカライズされたSEOライティング記事です。 | キーワード戦略で提案した対策キーワードの記事を1000単語で12本作成。トピッククラスター化まで対応致します。 |
| コンテンツSEO記事 【タイ語】 | 1記事 55,000円 (税込) | <ul style="list-style-type: none"> ・順位獲得ページ さらにリッチコンテンツ化 ・順位未獲得ページ 新規記事の実装 |
| コンテンツSEO記事 【ドイツ語・フランス語】 | YMYL・専門記事 1記事 110,000円 (税込) ~ ※御見積します。 | 12記事 635,000円 (税込) |

| | 料金 |
|-------------------------------|--|
| GAIQ保持者によるアクセス解析 | 1回 200,000 円 (税込) |
| CRO/CVRの改善 (初期仮設→分析→改善策立案) | 1回 350,000 円 (税込) |
| PPC広告運用 | 初期設定 150,000 円 (税込) 手数料 広告運用費の20% |
| UI/UXの改善 (分析→改善策立案) | 1回 350,000 円 (税込) |

施策実施のスケジュール




施策実施の大まかなスケジュールとなります。



詳細は施策開始後のキックオフミーティングで詳細を詰めさせて頂く予定です。

Why Admano?

アドマノ株式会社（東京SEOメーカー）が選ばれる理由

| | | |
|----|---|--|
| 01 | 長年のSEO研究で独自ノウハウを蓄積 弊社は最新GoogleアルゴリズムとWEB全般を研究することにより、独自の技術とノウハウを蓄積しました。SEO技術が高いことがUSPであります。 |  |
| 02 | WEBマーケティング各分野のプロが在籍 弊社には、コンサルタント／解析士／ディレクター／ライター／エンジニアなど、WEBマーケティング各分野のプロが在籍しています。最低3人によるチーム制でプロジェクトにアサインします。 |  |
| 03 | 国内／海外の実績が豊富 お客様のために「今できる最高で全力のパフォーマンス」を心掛け、2025年現在は国内と海外2000社以上の支援を実現しました。 |  |

会社概要

経営理念



「利他」と「挑戦」で明日をつくる

世の為、人の為に活躍する愛情深い企業の発展を一社でも
多くサポートし、利他と愛と感謝を世界に増やす。

高水準なWEBマーケティングの知見とSEO技術で、より多くの企業を世界基準へ。
SEO専門のデジタルマーケティングカンパニーとして全てのお客様と成功まで伴走します。
弊社は、長年にわたるGoogleアルゴリズムの研究と検証で上位表示のSEOノウハウとSEO技術を蓄積してきました。
アメリカの最先端のデジタルマーケティングを研究することにより世界基準の高水準なWEBマーケティングをご提供しています。
東京から世界基準のマーケティングを皆様にお届けできるよう日々スタッフ一同努力精進してまいります。

弊社のご紹介

SEO専門のデジタルマーケティングカンパニー

東京SEOメーカー

<https://www.switchitmaker2.com/>



確かな戦略コンサルで企業収益を最大化

- ✓ 12年で2500社以上のクライアント様のWEB集客を支援
- ✓ 検索エンジンのアルゴリズムを長年研究し「独自ノウハウ」を蓄積
- ✓ Google検索【SEO戦略】【SEO東京】【SEOスコア】【人気コンテンツとは】など多数のワードで長年にわたり検索順位1位獲得 600以上のSEO関連ワードで1ページ目以内にランクイン
- ✓ ビックワード【SEO対策】【SEOコンサルティング】etc 上位表示

会社情報

| | |
|-----------|---|
| サイト屋号 | 東京SEOメーカー (https://www.switchitmaker2.com/) |
| 会社名 | アドマノ株式会社 (https://admano.co.jp/) |
| 会社法人等番号 | 0115-01-017825 |
| 設立日 | 平成24年7月11日 |
| 代表者 | 天野 剛志 |
| 資本金 | 10,000,000円 |
| TEL | 03-5981-9788 03-5980-8022 |
| FAX | 03-5980-9170 |
| 住所 | 〒170-0002 東京都豊島区巣鴨1丁目14-7 青葉ビル7階 |
| アメリカ オフィス | 2570 North First Street 2nd Floor PMB #Sj2-531 San Jose, CA 95131 |
| フランス オフィス | 2, Impasse les Coteaux de Barbière 26130 Saint-Paul-Trois-Châteaux France |
| タイ オフィス | 257/76 Soi Pracha Chuen 30, Wong Sawang, Bang Sue, Bangkok 10800 |
| 事業内容 | 検索エンジン最適化 (SEM・SEO) / WEB制作 / システム開発 / WEBマーケティング / インターネット広告事業 |
| 取引銀行 | 城北信用金庫 駒込支店 巣鴨信用金庫 本店営業部 みずほ銀行 大塚支店 |

国内コンサルティングチーム



代表取締役
SEOコンサルタント
天野 剛志

マーケティングのエキスパート。Googleアナリティクス個人認定資格GAIQ保持。日本大学法学部を卒業後、オーストラリア・イタリア・フランス・タイ・カンボジアなど世界各国を旅した後、イギリスで1年半生活し語学力と国際的視野を磨く。日本帰国後は広告代理店で営業を経験。2012年にアドマノを設立。



Webマーケター
SEOコンサルタント
永島 拓朗

WEBサイト制作とコーディングに従事し、デザインと構築の両面から数多くのプロジェクトを支援。UI/UXの視点と技術的な知見を活かし、テクニカルSEOを強みに持つSEOコンサルタント。緻密なデータ分析と柔軟な発想力を武器に、クライアントの課題解決に真摯に向き合う。アドマノ参画後は、戦略立案から実装支援までを一貫して担当し、サイト最適化に全力を尽くしている。



Webマーケター
SEOコンサルタント
大瀧 典宜

広告運用と求人採用支援に長年携わるスペシャリスト。Googleアナリティクス個人認定資格GAIQ保持。広告代理店に20年勤務し、マーケターとして求人分野を中心に各種広告コンテンツをトータルで支援。アドマノ参画後は、主に求人サイトSEO・オウンドメディアの戦略立案コンサルを担当。

サポートスタッフ



コンテンツディレクター・ライター
Preusler Katrin Sophie
プロイスラー カトリン ソフィー

英語とドイツ語が専門のコンテンツディレクター。ドイツ出身。来日後は大学でドイツ語の講義を担当した後、国際特許事務所への勤務を経てアドマノへ参画。海外コンテンツチームでは主にヨーロッパ向けの英語・ドイツ語コンテンツを担当。ネイティブな知見を活かした記事作成を得意とする。



SEOコンサルタント・
コンテンツディレクター
吉田 望愛

新卒入社後、SEOサポートスタッフとしてキャリアをスタート。コンテンツディレクションやテクニカルSEOのバックアップ業務を中心に担当。データ分析や競合調査を通じた戦略提案や、クライアントのニーズに合わせた柔軟な対応力が強み。最新のSEOトレンドをキャッチアップし、チームの活動を円滑に進めるためのサポートを提供。



コンテンツディレクター
SEOライター
対馬 (tsushima)

大手メディアでSEOライティングの企画・ディレクションを数多く手がけた後、アドマノに参画。検索意図の分析から構成案の作成、執筆・編集・品質管理まで一貫して対応できるスキルを持ち、SEO上位表示する記事作成を得意とする。これまでに扱ったテーマは、多岐にわたり、BtoB/BtoC問わず幅広いジャンルで上位表示を実現。Googleのアルゴリズム変動にも柔軟に対応し常に品質の高いWEBライティングを提供している。

※サポートメンバー：中国語/Victria ドイツ語/Katrin スペイン語/sakura

海外コンサルティングチーム



Web 解析コンサルタント
Paveena Suphawet
サファウェット パヴィーナ

担当：英語圏、タイ

英語・タイ語・日本語のトリリンガルで、海外SEOの実績多数。タイのアサンプションインターナショナル大学で最先端のIT技術を学んだ後、イギリスのグリニッジ大学大学院に留学し国際ビジネスを専攻。アメリカに本社を持つエクソンモービル社タイ支局に勤務後、設立時からアドmanoへ参画。



SEOコンサルタント
Greer Julianna Hope
グリア ジュリアナ ホープ

担当：英語圏

英語圏のコピーライティングとマーケティングが専門の海外SEOコンサルタント。オレゴン州立大学ニューメディアコミュニケーション学部を卒業後、アメリカのSEO企業で活躍。Googleの本場アメリカ最先端のマーケティング・SEO技術に精通し、現地のネイティブな視点で海外向け戦略を提案。



SEOコンサルタント
Mathieu, Julien VILLARD
マチュー ヴィラルド

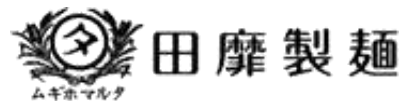
担当：フランス語圏

フランス グルノーブル大学日本語学科卒業、Brevet de technicien supérieur MCO（商業運営管理）取得、Diplôme Européen d'Études Supérieures en Marketing（ヨーロッパマーケティング高等学術ディプロマ）取得、フランス企業で日本の原子力産業における日本の公共関係を担当し、日本の文化や歴史に精通。コーディングやテクニカルSEOが得意。アドmanoのフランス支店の担当者として活躍中。

※サポートメンバー：中国語/Victria ドイツ語/Katrin スペイン語/sakura

取引先一例

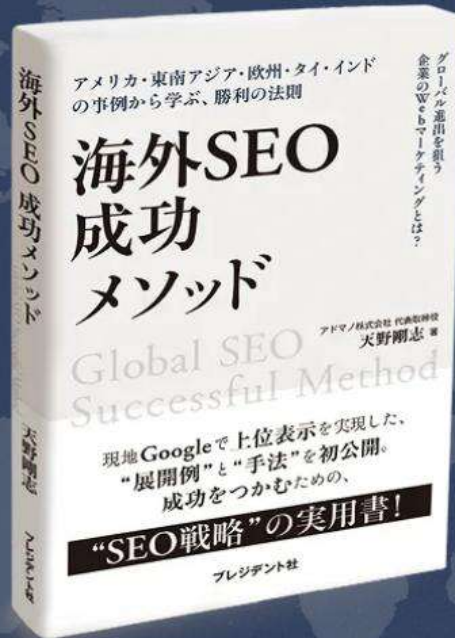
国内企業様取引先一例



グローバル企業様取引先一例



書籍のご紹介



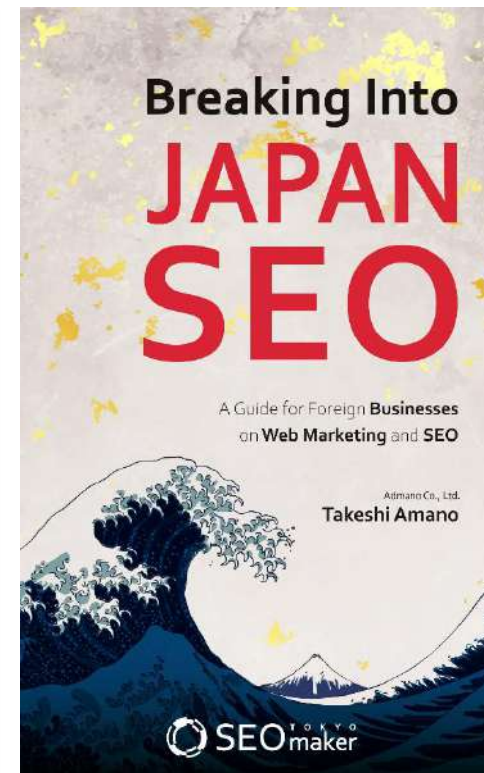
最新書籍

1万8000社が挑む海外市場で成功するための海外SEO「成功」メソッドをまとめました。

弊社の海外SEO対策の実務からノウハウを凝縮し事例から学べる勝利の法則をご覧ください。

2025年10月16日プレジデント社より新発売

書籍のご紹介



▶Amazon Kindleの読み放題プランで読んでいただけます。

東京SEOメーカーは、確かな戦略コンサルで「あらゆる課題」を解決するデジタルマーケティングのプロ集団です。

検索エンジン黎明期から様々な観点でSEOを中心にWebを研究し続けていた代表が2012年に創業。長年にわたるアルゴリズム研究と検証で独自の上位表示ノウハウを蓄積しつつ、無駄を省いた社内システムを構築することでクオリティの高いサービスを実現しました。

現在ではSEOのみならず、技術と知見を常に最先端へとアップデートしながら、デジタルマーケティング全般へと事業を拡大。マーケティングはいわば「物やサービスを売る仕組みづくり」です。

この仕組みを「効率よく最適化することが、収益アップの最短ルート」であり、検索エンジンを最適化するSEOと本質は同じだと私たちは考えます。研究と実践で培った技術を出し惜しみせず、お客様のために「今できる最高で全力のパフォーマンス」を心掛けることで、2024年現在は国内外あわせて2000社以上の支援を実現しました。